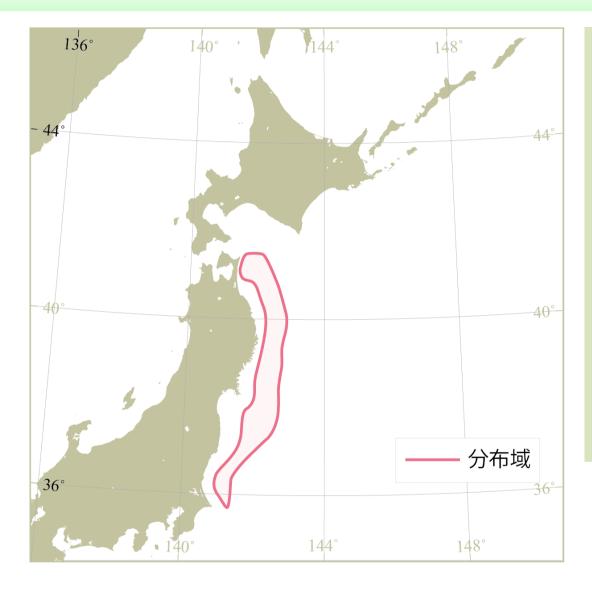


キチジ太平洋北部 令和5年度資源評価結果

生物学的特性

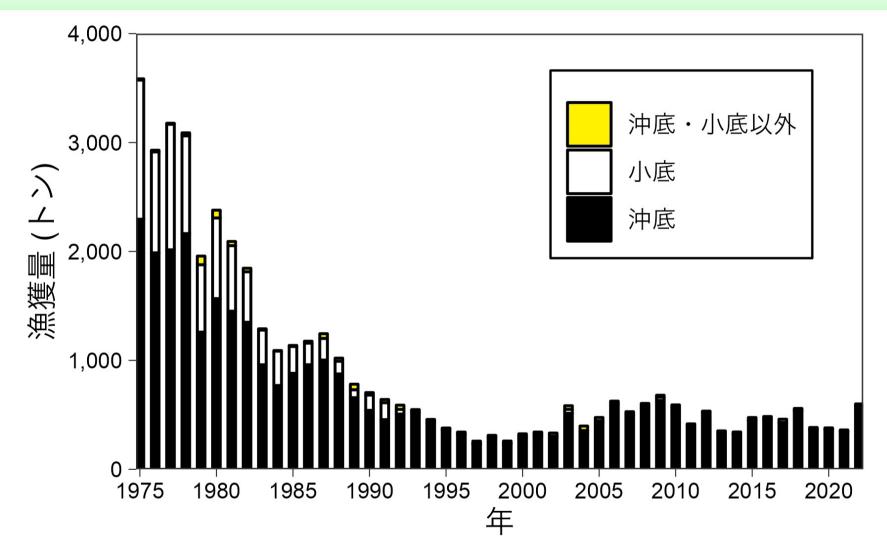


生物学的特性

- 寿命:20歳程度
- 成熟開始年齢: 雄5歳(100%) 雌10歳(11%)、 12歳(69%)、16歳(100%)
- 産卵期・産卵場: 1~4月、分布域全体
- 食性:
 エビ類、オキアミ類、クモヒトデ類、端脚類、多毛類、魚類
- 捕食者:マダラ、アブラガレイ

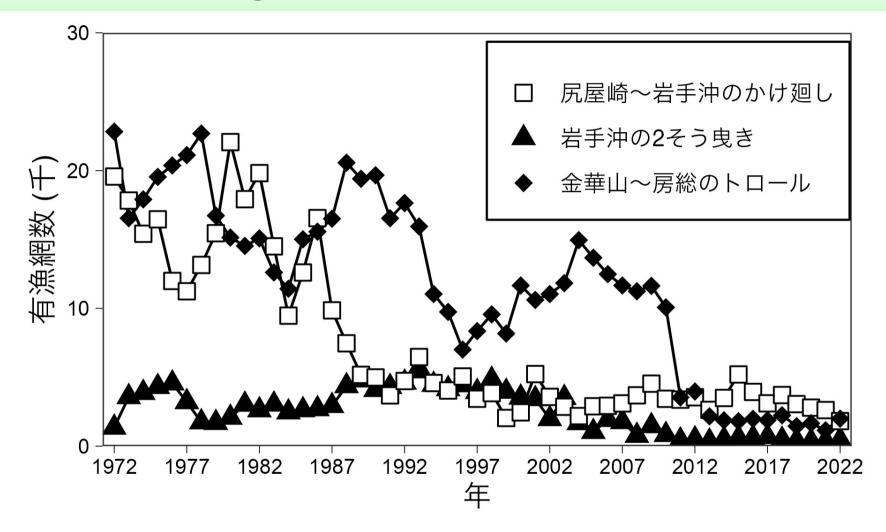
太平洋北部では水深350~1,300m付近の深海域に生息し、 水深500~800mの分布密度が最も高い

漁獲の動向①



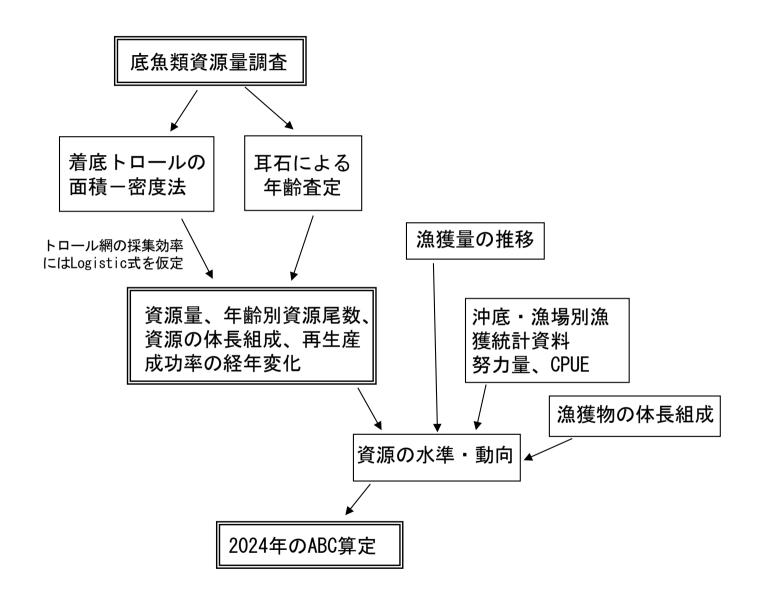
- 2022年の漁獲量:600トン
- 沖合底びき網漁業(沖底)の割合が高い

漁獲の動向②

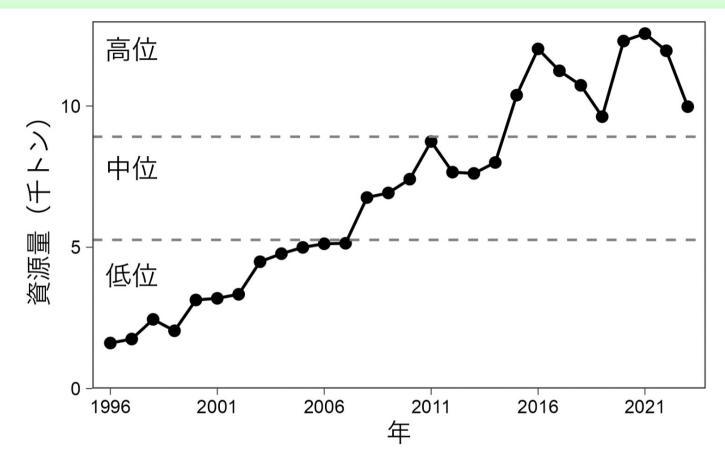


- 近年の沖底各漁法の有漁網数は、過去の有漁網数と比較して すべての漁法で低い水準にある
- ※有漁網数(キチジが漁獲された日の網数を漁船ごとに集計したもの)

資源評価の流れ



資源の動向①



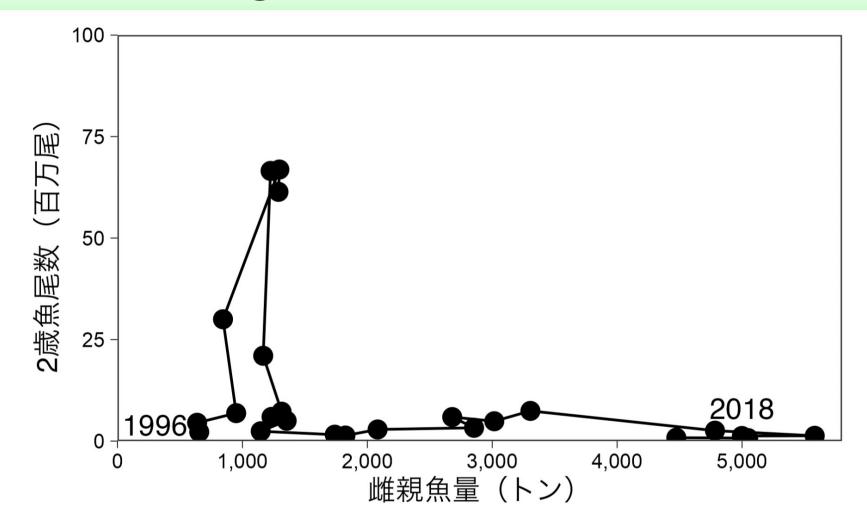
※水準区分 低位/中位:資源量5,262トン、中位/高位:資源量8,912トン (1996~2023年の資源量の最小値1,611トンと最大値12,563トンを3等分して判断)

● 資源量:9,977トン(2023年1月時点)

● 資源水準:「高位」

● 資源動向:「横ばい」(直近5年間(2019~2023年)の 資源量の推移より)

資源の動向②



- 親魚量と加入量に明瞭な関係はない
- 2004年級群以降、親魚量は多い一方、加入量は少ない

資源評価のまとめ

- 面積密度法で資源量を推定
- 資源水準は「高位」、動向は「横ばい」

2024年ABC

管理基準	Target/ Limit	2024年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値 (現状のF値からの増 減%)
F40%SPR	Target	360	4.2	0.047 (+18%)
	Limit	460	5.3	0.058 (+46%)

- ABC算定規則の1-3)-(1)に基づき、Flimit=F40%SPRで計算
- F40%SPR:漁獲がなかった場合の40%の親魚量を取り残す漁獲圧